

第76回抗がん剤研修会（集中講義）参加者アンケート集計結果

開催日時： 2015年6月28日（日） 9：30～17：00

開催場所： 大宮法科大学院大学（OLSビル）2F講堂

- 演題1 「婦人科領域におけるがん治療と自施設における薬学的介入」
防衛医科大学校病院 薬剤部 相澤 雄介 先生
- 演題2 「泌尿器科領域におけるがん治療と自施設における薬学的介入」
埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 藤堂 真紀 先生
- 演題3 「肝胆膵がん領域におけるがん治療と自施設における薬学的介入」
国立がん研究センター東病院 薬剤部 宇田川 涼子 先生
- 演題4 「調製後における抗がん薬曝露の危険性と安全対策」
～調製マニュアルの改訂ポイントとガイドラインの動向を含めて～
埼玉県立がんセンター 薬剤部 副技師長 中山 秀昭 先生
- 演題5 「がん化学療法における薬剤部の取り組み」
～自治医科大学附属病院では・・・～
自治医科大学附属病院 薬剤部 副薬剤部長 中澤 寛仁 先生

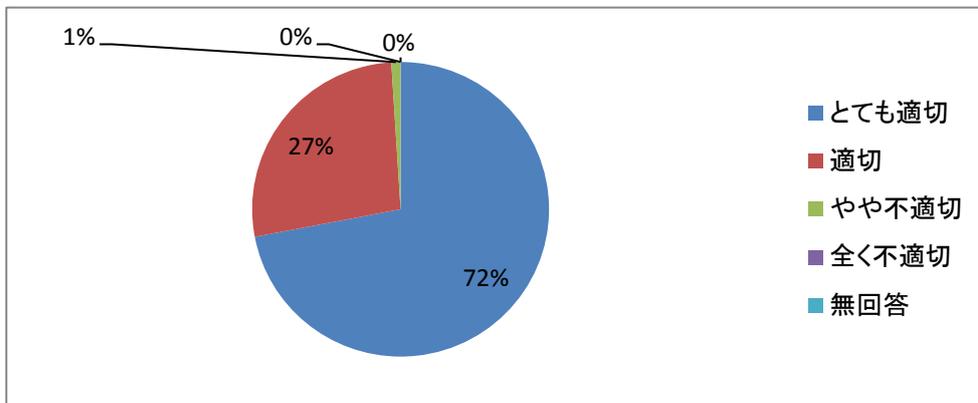
総合評点
3.6
(4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
111	100	90%	39

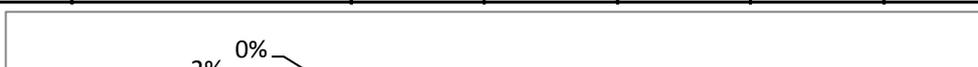
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

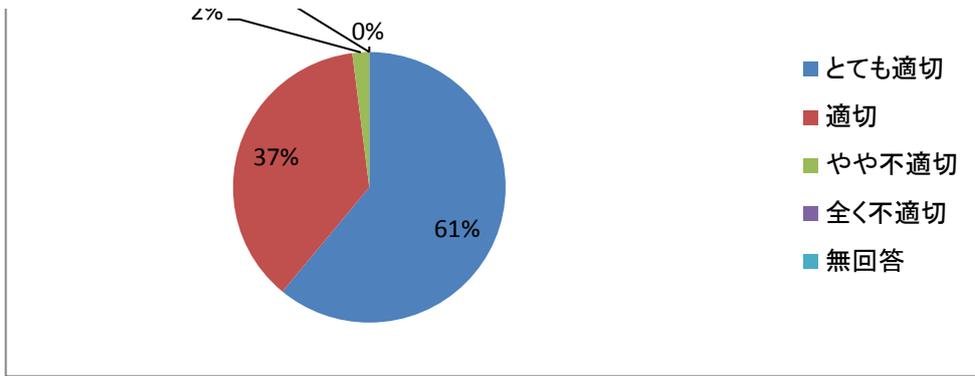
1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	72	27	1	0	0	3.7

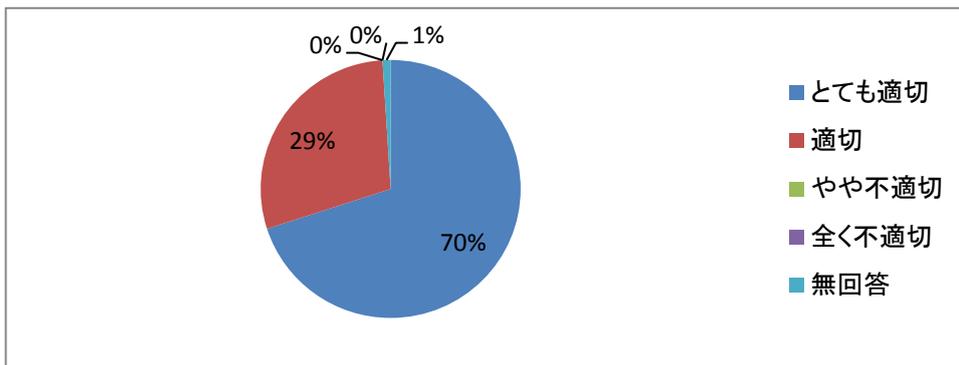


1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	61	37	2	0	0	3.6

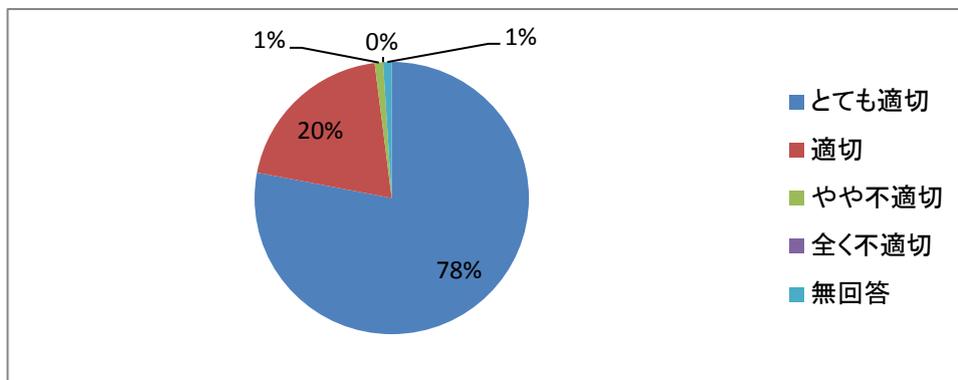




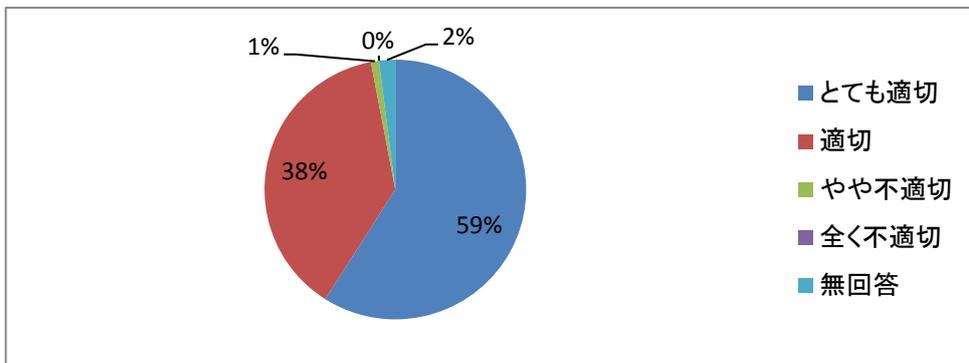
1-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	70	29	0	0	1	3.7



1-④	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	78	20	1	0	1	3.8

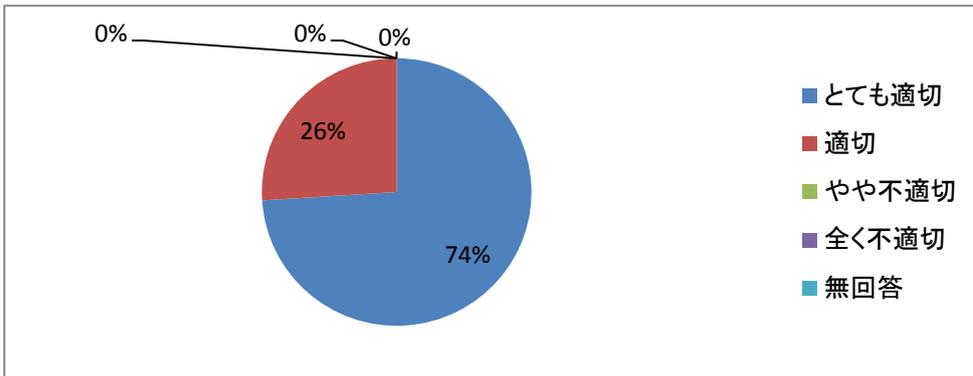


1-⑤	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	59	38	1	0	2	3.6

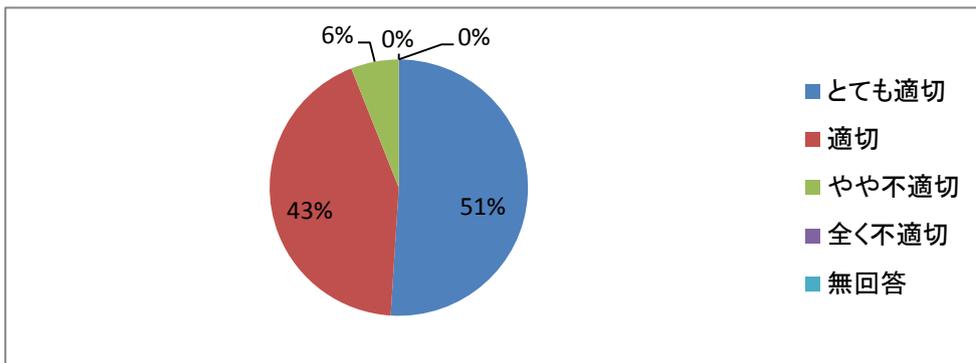


2. 講演内容について

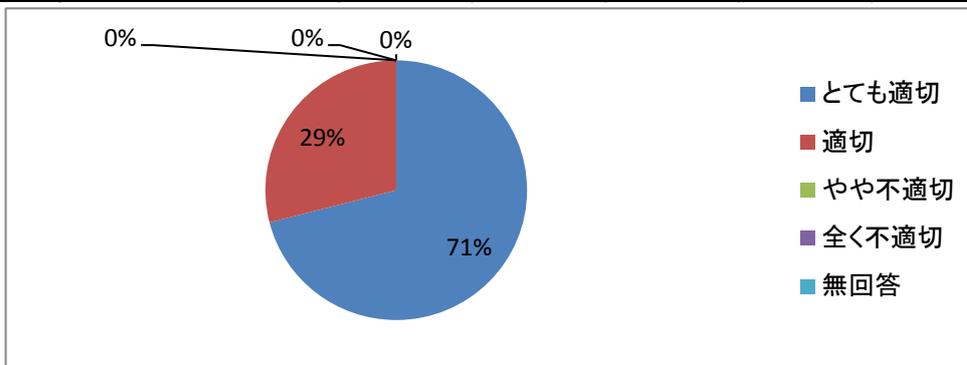
2-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	74	26	0	0	0	3.7



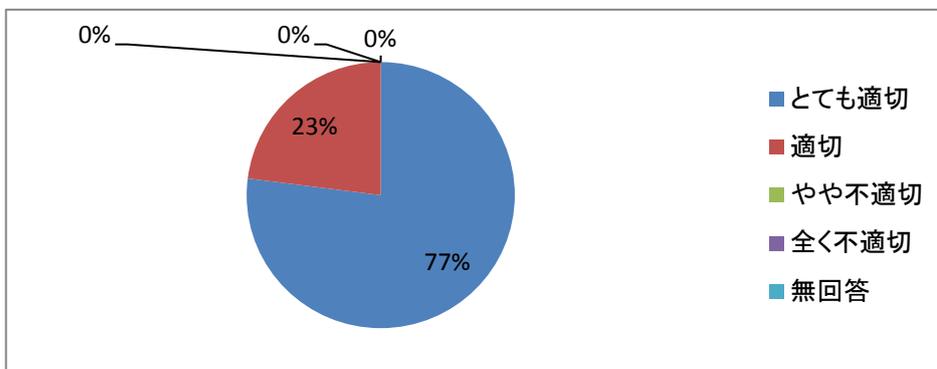
2-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	51	43	6	0	0	3.7



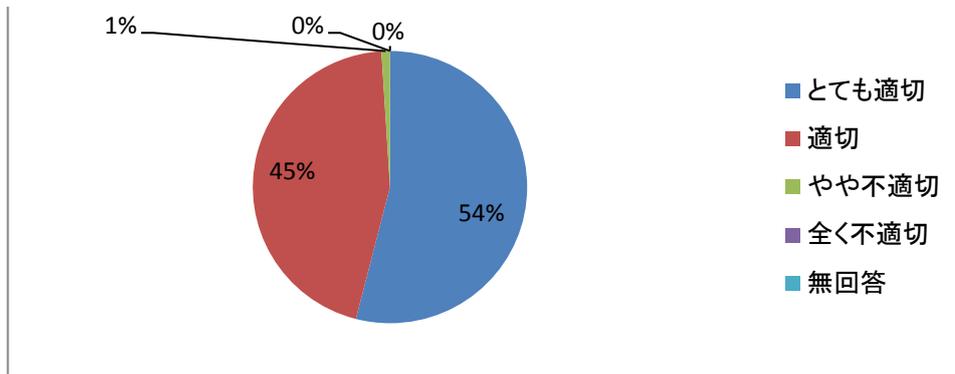
2-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	71	29	0	0	0	3.7



2-④	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	77	23	0	0	0	3.8

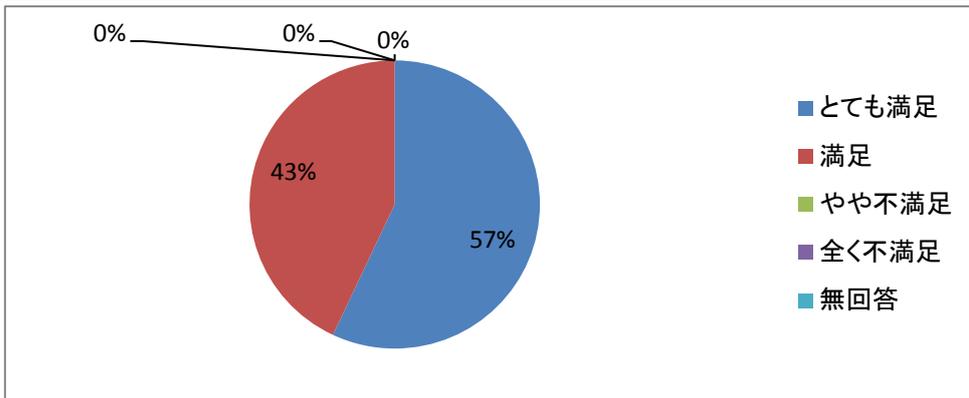


2-⑤	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	54	45	1	0	0	3.5



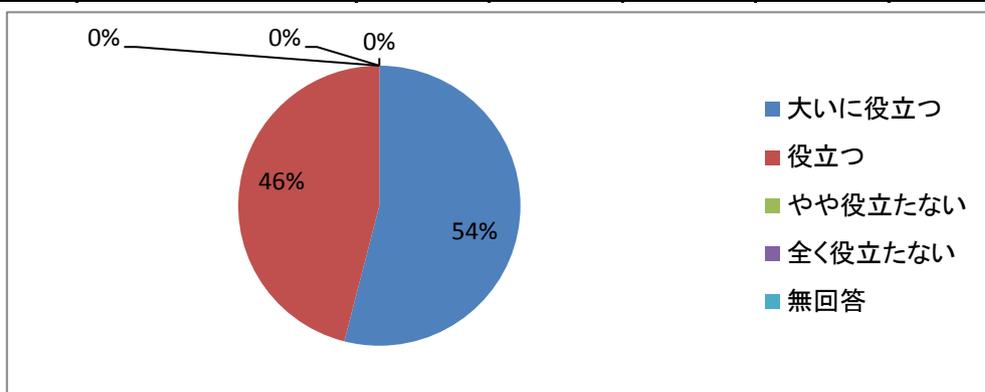
3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	57	43	0	0	0	3.6



4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	54	46	0	0	0	3.5



アンケート意見 (39枚)

1. 講演テーマについて

1-①	最新のガイドラインについても触れており、すごく勉強になった	1
1-②	どのように介入していくか、副作用への対応がとても勉強になった	1
1-④	普段あまり聞く機会のない内容だったので勉強になった	1

2. 講演内容について

2-①	すごく分かりやすかった	2
	説明の単語が分かりやすかった	1
	最新治療から既存の治療について勉強できた	1
2-②	普段携わることが少ないのですごく勉強になった	1
	泌尿器領域に担ってない人には全く分からなかった	1
	バックの色が濃くてレジメ、スライドが見づらかった	1
	後半のスライドが欲しかった	1
	スライドが多すぎる	1
	もう少しポイントをしばったほうがよい	1

2-③	抗がん剤歴史効果などよく分かった	2
	薬剤の選択方法、副作用について分かりやすかった	1
2-④	最新のGL情報があってよかった	1
	対策の必要性、方法について学べた	1
2-⑤	薬薬連携の話が参考になった	1
	当院の演題と似ている部分があり勉強になった	1
5. 今後取り上げてほしいテーマについて		
	脳腫瘍	2
	舌がん	1
	乳がん	1
	大腸がん	1
	血液腫瘍	1
	血液領域のがんについて	2
	耳鼻科のがん	1
	呼吸器系のがん	1
	感染症	1
	骨肉腫などの整形領域	2
	血液内科	2
	血液内科領域の抗がん剤	1
	頭頸部外科の分野	1
	薬薬連携関係について	1
	疼痛以外の緩和ケア	1
	緩和医療	1
	抗がん剤治療について	1
	配合変化	1
	抗がん剤療法を行う患者へのフィジカルアセスメントを通じた薬学的介入例	1
	がんの栄養管理を含めたがん化学療法について	1
	各がん種のガイドライン解説	1
	ガイドライン改正点のまとめ	1
	患者利益となる各施設で心掛けている事例	1
	がん専門、認定薬剤師の試験対策	1
	薬剤師、医師の方から患者さん達の実際の訴え、SOAPなどを用いたリスクマネジメント講座	1
6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望		
	実践的な内容もあり役立った	2
	先生の講演はどれもすばらしく感動した	1
	曝露対策についての講義はとても勉強になった	1
	排泄物や尿、汗、リネン類への対策についてはとても参考になった	1
	様々な分野の治療について学ぶことができた	1
	アルコールフリードセタキセルの調製の方法に感銘をうけた	1
	分子標的薬が最近注目されているが、化学療法では現れない特徴的な副作用があり、それらについては注意しなければならないと感じた。そのような副作用に対するケアを薬剤師の私たちが提案して治療していけるよう頑張っていきたいと思う	1
	自施設で早速取り組んでいこうと思う内容で為になった	1
	基本的なことから応用的なことまで様々な話を聞くことが出来、とても有意義な一日を過ごせた	1
	朝から夕方までだったがとても勉強になった	1
	費用対効果の高い研修会だった	1
	抗がん剤研修会をふやしてほしい	1
	大きな規模の病院の先生の講演だったため、中小規模の病院には受け入れられない内容も多かった	1
	がんの被曝と原発の被曝を比べて説明するのは少し不快感を感じた	1
	原発で働けば発がんリスクととればいいのか？	1
	当院の安全キャビは次亜塩素酸でかなり腐食していて、注射薬を汚染してしまうかと心配。ボトルの水拭きで対応してアルコールで拭いてよいのか？	1
	質問したかったが、質問できない雰囲気や内輪感があって質問できな	1

かった	1
会場の上側の扉も開けてほしい（用事があって退席しなければならない時困る）	1
スライド資料量と時間のバランスを保持してほしい	1
講演資料はまとめて最初に配ってほしい	1
毎回取りに行くのが大変なので、講義の配布スライドは一つの冊子で受付で配布したらどうか？	1
泌尿器科がんのハンズアウトは黒くなっていて読めなかった。	1